

表紙・目次

権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp
雑誌名	転換期のベトナム : 第11回党大会、工業国への新 たな選択
発行年	2012
出版者	日本貿易振興機構アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00014683

【情勢分析レポート No.17】

転換期のベトナム

—— 第 11 回党大会、工業国への新たな選択 ——

寺本 実 編
グエン・クオック・フン
藤田麻衣
坂田正三
石塚二葉

アジア経済研究所

目次

序章 第11回党大会を巡る議論に向けて…………… 寺本 実[1]

はじめに 3

第1節 第11回党大会までの道程 3

第2節 第11回党大会の方向性 8

第3節 本書の企画と構成 13

おわりに 16

第1章 第11回党大会以降の人事と定められた方向性 …………… 寺本 実[23]

はじめに 25

第1節 2011年以降5年間を担う指導者の人事 25

第2節 採択された各文献が示す方向性 36

おわりに 45

第2章 ベトナムのマクロ経済の現状と課題 ——新たな成長モデルの模索—— …………… グエン・クオック・フン [51]

はじめに 53

第1節 2001～2010年における経済状況の概観 54

第2節 2001～2010年経済・社会発展戦略 59

第3節 持続的な発展のための経済の再構築と成長モデルの転換 70

第4節 不安定性・不均衡の解決を通じたマクロ経済の安定 71

おわりに 77

第3章 WTO時代のベトナムの工業化……………藤田麻衣[83]

はじめに 85

第1節 ベトナムにおける工業化を巡る議論 86

第2節 第11回党大会までの工業部門の状況 88

第3節 党大会で定められた方針

——経済・社会発展10カ年戦略の概要—— 95

第4節 予想される課題——党大会前後の政策の展開から—— 100

おわりに 105

第4章 ベトナムの農業・農村開発政策

——2008年の政策転換と第11回党大会で示された方向性——

……………坂田正三[111]

はじめに 113

第1節 農業・農村開発の現状と党大会で示された方向性 114

第2節 ドイモイ以降の農業・農村開発政策 117

第3節 26号決議の内容と政策の展開 119

第4節 「新農村建設」 122

第5節 三農問題解決への取り組みの妥当性と問題点 128

おわりに 130

第5章 ベトナムの行政改革の現状と課題——人は礎——

……………石塚二葉[135]

はじめに 137

第1節 行政改革の沿革と範囲 138

第2節 第1次行革MPの実施と評価 142

第3節 2010年代の行政改革の方向性と優先分野 150

第4節 ベトナムの公務員システムの現状と課題 153

おわりに 156

第6章 第11回党大会における「社会保障」を巡る議論の方向性

……………寺本 実[167]

はじめに 169

第1節 ベトナムにおける「社会保障」 169

第2節 第11回党大会で採択された文献に見る「社会保障」 176

おわりに 181

[執筆者略歴] (執筆順)

寺本 実 (てらもと・みのる) [序章、第1章、第6章]

日本貿易振興機構アジア経済研究所地域研究センター東南アジアⅡ研究グループ研究員。

主著に、『現代ベトナムの国家と社会——人々と国の関係性が生み出す〈ドイモイ〉のダイナミズム——』(編著、明石書店、2011年)、「ベトナムの障害者の生計——外部環境とのかかわりについての事例調査を通じた考察——」(森壯也編『途上国障害者の貧困削減——かれらはどう生計を営んでいるのか——』、岩波書店、2010年)、「ベトナムの枯葉剤被災者扶助制度と被災者の生活」(『アジア経済』第53巻 第1号、2012年1月)などがある。

Nguyen Quoc Hung (グエン・クオック・フン) [第2章]

日本貿易振興機構アジア経済研究所開発研究センター経済社会展望研究グループ研究員。

主著に、“Housing Investment: What Makes It So Volatile? Theory and Evidence from OECD Countries”, HKIMR WP No. 23/2010; “Wealth Effects and Cross-country Comovement of Labor”, *Economics Bulletin*, Volume 31, Issue 2, 2011 などがある。

藤田 麻衣 (ふじた・まい) [第3章]

日本貿易振興機構アジア経済研究所地域研究センター東南アジアⅡ研究グループ グループ長代理。

主著に、『移行期ベトナムの産業変容——地場企業主導による発展の諸相——』(編著、研究双書 No.552、アジア経済研究所、2006年)、“Value Chain Dynamics and Local Suppliers' Capability Building: An Analysis of the Vietnamese Motorcycle Industry” in Momoko Kawakami and Timothy J. Sturgeon eds., *The Dynamics of Local Learning in Global Value Chains: Experiences from East Asia*, Palgrave Macmillan, 2011 などがある。

坂田 正三 (さかた・しょうぞう) [第4章]

日本貿易振興機構アジア経済研究所地域研究センター主任調査研究員。

主著に、“Clusters of Modern and Local Industries in Vietnam” in Ikuo Kuroiwa ed, *Spatial Statistics and Industrial Location in CLMV*, Chiba: Institute of Developing Economies, 2010、「ベトナム紅河デルタ地域の農村工業——リサイクル村の発展に見る小規模経済主体の戦略——」(坂田正三編『変容するベトナムの経済主体』研究双書 No.579、アジア経済研究所、2009年)、“Mass-organizations as Active Participants in Poverty Reduction in Vietnam”, *Vietnam's Socio-economic Development*, No.47, Autumn 2006, pp.46-63. などがある。

石塚 二葉 (いしづか・ふたば) [第5章]

日本貿易振興機構アジア経済研究所新領域研究センター法・制度研究グループ研究員。

主著に、「2000年代のベトナム地方国営企業」(坂田正三編『変容するベトナムの経済主体』研究双書 No.579、アジア経済研究所、2009年)、「ベトナムにおける各級行政機関間の関係」(石田暁恵・五島文雄編『国際経済参入期のベトナム』研究双書 No.540、アジア経済研究所、2004年)などがある。

【表紙の写真】

第1～6章扉の写真に掲載。

【裏表紙の写真】

ハノイ市内のドンヌアン市場裏通り（編者撮影）

[情勢分析レポート No.17]

転換期のベトナム

——第11回党大会、工業国への新たな選択——

2012年2月 日発行

定価 [本体1,700円+税]

編者 寺本 実

発行所 アジア経済研究所
独立行政法人日本貿易振興機構

千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2 ㊦ 261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735

FAX 043-299-9736

E-mail: syuppan@ide.go.jp

<http://www.ide.go.jp>

製 作 (株)ブレインワークス

印刷所 康印刷(株)

© 独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所 2012

落丁・乱丁本はお取り替えいたします。

無断転載を禁ず

ISBN978-4-258-30017-4